

花き



富山県 富山県花卉球根農業協同組合 『チューリップの球根を台湾へ』

【主な品目】

チューリップ球根

【主な輸出先国・地域】

台湾

【輸出取組の概要】

- ◆ 人工的に低温処理を行い、休眠打破をさせる冷蔵処理方法を用いて、平成26年に沖縄県での開花実証に成功。この技術を活かし比較的気候条件に近い台湾での開花実証を計画。開花目標は台湾で最も花の需要が見込まれる春節とした。
- ◆ 令和元年度より砺波市の協力を得て、台北市との取引を開始した。開花実証試験球と合わせて6,550球を出荷した。令和6年度には実証試験を継続しながら30,000球を出荷した。
- ◆ 平成30年以降、台湾の小学校向けに花育活動を継続しており、嘉義市の小学校に水耕栽培キットを販売している(販売球数 H30:630球→R01:900球→R02:900球→R03:840球→R04:990球→R05:1,080球)。R06:1,080球

【輸出実績】 (平成27年度から輸出開始)

	輸出量(球)	出荷時期
令和6年度	30,000(内実証試験用3,000)	12月～ 1月
令和5年度	24,000(内実証試験用3,000)	
令和4年度	15,990(内実証試験用3,000)	

【効果があった取組】

チューリップ球根ならびに水耕栽培を用いた花育活動を通して、富山のチューリップに対する理解と協力を得ることができるようになった。

【取り組む際に生じた課題】

- ・ 競合する他国商品(オランダ産球根)との価格差。
- ・ 輸出先での交渉、事務手続きの代理業務。
- ・ 効率の良い配送方法と輸送品質の維持。
- ・ 輸送コストの削減。

【生じた課題への対応】

- ・ 関係機関(砺波市役所、砺波市観光協会)からの通訳、現地企業紹介等のサポートにより対応。

【対応の結果】

- ・ 交渉、事務手続きについて、関係機関のサポートにより大きな問題は生じなかった。

【今後の課題・展望】

- ・ 運送経費を比較検討し、効率的かつ品質保持可能な運送方法を模索。
- ・ 競合国と異なる品種及び商品企画の提案。
- ・ 輸出先での栽培方法の確立および適応品種の調査(開花率・耐暑性)。

【ウェブサイト】 <http://www.tba.or.jp/>

【連絡先】 担当者名:柴田 TEL:0763-33-2448



台北市の公園にて、チューリップを通じた都市交流。砺波市PR花壇の設置。



台湾の小学校で花育活動。富山県産チューリップ球根の水耕栽培キットを授業に活用。